

言語コミュニケーション文化研究科 よくある質問と回答

主に前期課程を志望される方からよくお尋ねいただく質問とその回答をまとめました。後期課程を志望される方は事務室にお問い合わせください。

区分	詳細区分	質問内容	回答
入試	入試制度	1次・2次・3次入試それぞれの定員はあるのか？	1次、2次、3次入試それぞれでの定員は設定していません。
入試	入試制度	複数回受験することは可能か。	前期課程、後期課程ともに受験回数の制限は設けておりません。
入試	入試制度	留学生用の入試は、ないのか？	留学生用の入試はありません。一般入試または社会人入試(前期課程のみ)を受験してください。
入試	出願資格	学内推薦入試には学部の制限があるか	出願資格を満たしていれば、学部の制限は一切ありません。
入試	出願資格	学内推薦入試の出願資格にいずれにも該当しない場合、受験ができないのか。	関学生の皆さんは必ず学内推薦入試で受験しなければならないというルールはありません。一般入試制度でも出願資格を満たしていれば出願できますので、一般入試の入試要項も併せてご確認ください。
入試	出願資格	社会人入試と一般入試の違いはなにか？	社会人入試の受験資格は、入学年の4月1日現在で3年以上の実務経験があり、一般入試の出願資格を満たす者です。ただし、入試の試験内容に違いはありません。社会人入試と一般入試での違いは次の2点です。①言語科学・言語文化学・言語教育学の入試の筆記試験免除要件が異なる。②社会人入試で受験した者で入学時において明らかに2年を越えて修学せざるを得ないことが判明している者は、入学後所定の手続きをとることによって、「履修単位数による授業料納入」制度を選択することが可能です(前期課程のみ)。一般入試受験者は、「履修単位数による授業料納入」制度を選択することはできません。
入試	試験内容	口述試験の内容について	研究計画書に基づいて実施します。また、言語科学・言語教育学のプログラム志願者には英語の運用能力の確認も行います。※必要に応じて研究対象言語の運用能力を確認することもあります。
入試	演習担当教員選択	演習担当教員を選ぶにあたって、入試出願前に教員とコンタクトをとることできないのか？	出願にあたって本研究科所属教員との出願前のコンタクトを希望する場合は、出願する入学試験の出願期間の1週間前までに言語コミュニケーション文化研究科までご連絡ください。(必ずしも、教員とのコンタクトをお約束するものではありません。)
カリキュラム	カリキュラム	西宮上ヶ原キャンパス開講科目と大阪梅田キャンパス開講科目の違いは何か？	基礎科目と能力養成科目のうちの英語科目、および領域研究科目のうち、言語科学と言語教育学の科目については西宮上ヶ原キャンパスと大阪梅田キャンパスで開講していますが、内容に違いはありません。西宮上ヶ原キャンパスでも大阪梅田キャンパスでも同じ内容の科目を受講することが可能です。
カリキュラム	カリキュラム	土曜日の授業はやっているか？	土曜日は補講を行う場合がありますが、定期的な授業は開講しません。
カリキュラム	教職・資格	英語の教職免許が取得可能か。	中学校・高等学校教諭1種免許状(英語)を取得済み、または取得見込みの者は、本研究科の修了必要単位を修得することで、中学校・高等学校教諭専修免許状(英語)の申請に必要な単位をほぼ修得することが可能です。
その他	奨学金	奨学金制度について	入学後、関学で募集選考を行う奨学金の主なものとしては、次の2つがあります。①日本学生支援機構奨学金(第一種…前期課程:月額50,000円、88,000円<無利子>。後期課程:80,000円、122,000円<無利子>、第二種:月額50,000～150,000円<有利子>)、②関学支給奨学金(学費の半額)。出願時期は、4月です(秋入学生は9月)です。(2021年度実績)
その他	奨学金	奨学金について、社会人でも出願できるのか？	社会人の方でも上記3つの奨学金に出願が可能です。ただし、収入による制限があります。
その他	奨学金	外国人留学生の奨学金について	関学で募集選考を行う奨学金としては、支給奨学金の外国人留学生奨学金(授業料の50%相当額、授業料の35%相当額)があります。また、日本学生支援機構学習奨励費(月額48,000円)や兵庫県私費留学生奨学金(月額30,000円)等の学外奨学金に応募することも可能です。(2021年度実績)
その他	その他	仕事と両立して通っている学生はいるか？	いらっしゃいます。実際に中高の教員や一般企業に勤めながら在学されている方もおられます。